

今後の課題と排出量削減に向けての取り組み

1. 今後の課題

- ①石油産業に対する本格的な規制緩和が進展している中で、環境規制は年々強化される方向にある。
従来、工場（製油所）を中心とした環境規制も、最近では給油所（SS）も対象となる事例が多く、SS経営者にとっても環境問題は看過出来ない問題となっている。
- ②4月からスタートするP R T R法による指定化学物質の届出に対しては、SS対象事業者も法の目的などを改めて理解し、行政側に積極的に協力していくことが必要である。

2. 排出量削減に向けての取り組み

- ①排出量削減に向けての第一段階の取り組みは、現在、東京都を始め、大都市圏を中心に進められている条例による炭化水素排出規制の一環として、SSにおけるタンクローリーから地下タンクへの荷卸時のベーパーロス対策を推進することである。そのためには、SSにおける回収設備の設置の実効率を高めることが肝要である。
- ②第二段階としては、給油時におけるベーパーロス対策として、自動車にベーパー回収設備をつけることである。